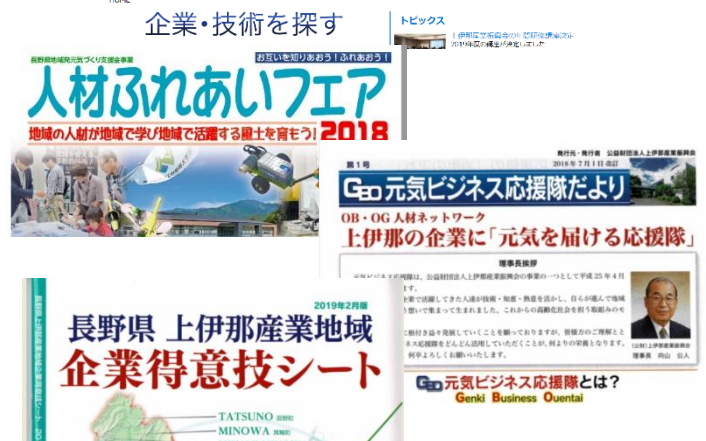


平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	元気ビジネス応援隊事業
事業主体 (連絡先)	(公財)上伊那産業振興会 伊那市西箕輪 2415-6 電話 0265-76-5661
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1,781,693円 (うち支援金: 1,425,000円)



事業内容

企業アドバイス活動の他、ホームページの新機能追加、広報誌や得意技シートの第2版の発行などにより、元気ビジネス応援隊の活動を軌道に乗せ定着させていくことが出来ました。各方面からの期待度も高まり活動の幅も広がりました。

- 1、企業アドバイス活動
 - ・企業訪問延べ 300 社以上、新規支援 34 社
- 2、イベント支援
 - ・人材ふれあいフェアの運営支援
- 3、情報発信と広報
 - ・ホームページに投稿システムなど追加
 - ・得意技シート 2 版を情報充実で発行
 - ・元気ビジネス応援隊だよりの改訂版発行
- 4、その他
 - ・アドバイザーの増員やスキルアップ活動

事業効果

- 1、アドバイス活動や企業訪問などにより、地域各界からの期待と要望が目に見えて増えてきました。
- 2、得意技シートへの掲載企業を 4 5 社増やすことが出来ました。
- 3、ホームページ上での問い合わせやマッチング案件が大幅に増え、対前年 1 9 件増の 2 2 件となりました。
- 4、市町村からの期待度も高くなり、市町村事業への支援案件が増えました。IoT事業の支援、補助金制度の審査員、工業ビジョン策定などへの参画 など
- 5、人材ふれあいフェアへの協力により、参加者の大幅増に対応することが出来ました。

【目標・ねらい】

- ①企業OB、OGが企業在籍時より培ってきた技術、知識、知恵、熱意などを活かし地域に貢献する。
- ②シニア世代の自主的な社会参加意欲と生きるモチベーションの向上を促す。
- ③地域への人材の定着。

自己評価 **【 A 】**

【理由】

いずれの活動についても下記の結果であったため、Aと評価する。

- ①当初の予定通りやり遂げた。
- ②広報努力により、各界からの評価が得られ活動への期待が増した。
- ③中小企業振興センター、8市町村や地域振興局、中小支援団体との連携が深まった。

今後の取り組み

高齢化社会と人口減の時代、シニア世代の社会参加を促すことと同時に、地域の産業発展に貢献できる一つの仕組みにしていきます。市町村ともより強力に連携して成果を上げる活動とします。